

「川博士」大熊孝さんと読む

アーサー・ランサム

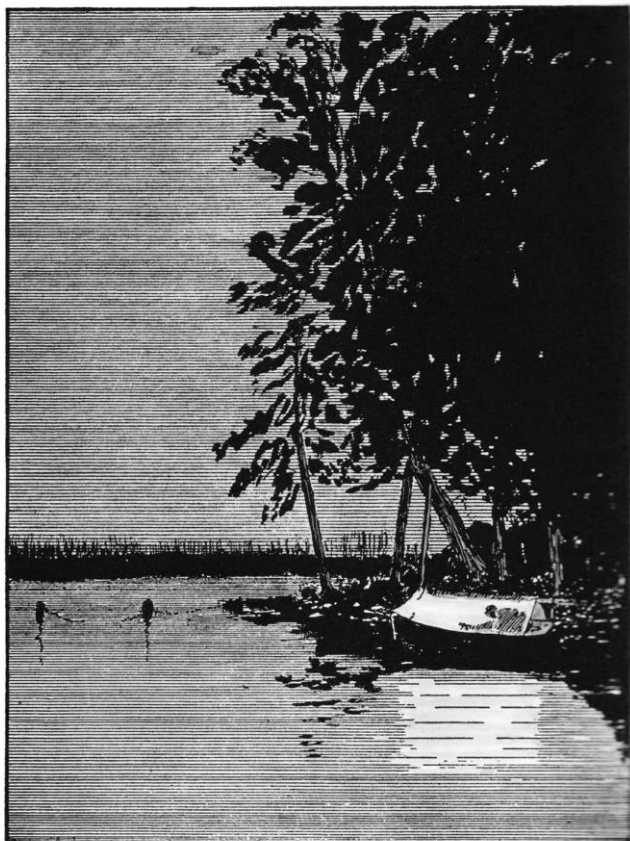


night wandering
in Sakyukan

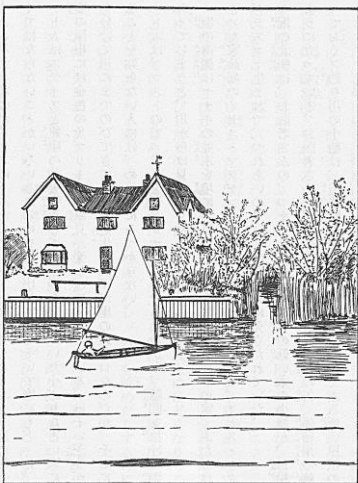
オオバンククラブ物語

新潟の川・潟と

イギリス・ノーフォーク湖沼地方



夜の砂丘館で
世界を散歩しよう



トム、ティトマス号で帰宅する

20世紀の児童文学の傑作である
アーサー・ランサムの12冊の物語。
その中で『オオバンククラブ物語』は
ノーフォーク湖沼地方という河口付近
の低湿地が舞台になっています。
越後平野もかつては無数の湖沼(潟)が一面
に広がる低湿地でしたが、それらを次々干拓して田んぼ
にしてみました。干拓で消えた潟が残っていたなら…そこにはこの
小説に描かれるような風景が広がっていたのでは。
イギリスと日本が、川や沼にどう向き合ってきたのか。物語をたどり
ながら、自然とつきあう文化の姿を、川博士大熊孝さんのご案内
で考えます。

*本の内容は講座でご紹介します。事前に読まれる必要はありません。

2013年

- 11月7日(木) (物語1) 鳥を守る子供たち
川とは/越後平野のなりたち
- 11月14日(木) (物語2) 逃避行-川を下る
川と親しむ/通船川でのカヌー
- 11月21日(木) (物語3) 嵐のあと
信濃川でのサケ復活/鎧潟は甦るか

19:00-20:30

料金:各回800円 定員:各回20名

主催:砂丘館

申し込み:電話・FAX(025-222-2676)

またはE-mail:sakyukan@bz03.plala.or.jpまで

*E-mailでお申込の場合は連絡先(電話番号)、人数を併記して下さい。

砂丘館

旧日本銀行新潟支店長役宅

〒951-8104 新潟市中央区西大畑町5218-1

tel./fax.025-222-2676

sakyukan@bz03.plala.or.jp

指定管理者:新潟絵屋・新潟ビルサービス特定共同企業体



会場には駐車場がありません。また、周辺の道路は駐車禁止です。公共交通機関をご利用ください。

●新潟駅からのバス:西循環(12-12A系統)又は観光循環バス「西大畑坂上」バス停下車徒歩1分

私たちは砂丘館の自主事業を
応援しています。

新潟日産自動車株式会社

あられ株式会社

NSGグループ

株式会社ナレッジライフ

新潟ビルサービス

丸屋本店

郷土の文化に親しむ会



アーサー・ランサム
Arthur Ransome
(1884-1967)

イギリスの児童文学作家。
リーズ市に生まれ、名門パブリックスクールのラグビー校を卒業。動乱期のロシアや中国で記者として活動。ロシア革命を目撃しレーニンやトロツキーとも知り合う。ロシア女性と2度目の結婚後イギリスに戻り1929年(45歳の時)に子供たちが休暇で湖で体験した出来事を描いた『ツバメ号とアマゾン号』を執筆。以後1~2年に1冊のペースで12の作品を書いた。これらには共通する主人公(ウォーカー家、ブラケット家、カラム家の子供たち)が登場しランサム・サガとも呼ばれる。まるで本当にあったのではないかと思わせる、子供たちの個性と自然風景を生き生きと描く筆力はほかに類を見ない。

『オオバンクラブ物語』(神宮輝夫訳・岩波少年文庫。岩田欣三の旧訳では『オオバンクラブの無法者』)はランサム・サガの5冊目にあたり9冊目の『六人の探偵たち』とともに東イングランドのノーフォーク湖沼地方(ブローズ)を舞台としカラム姉弟とブローズに暮らす子供たちが描かれる。



大熊 孝
おおくま たかし

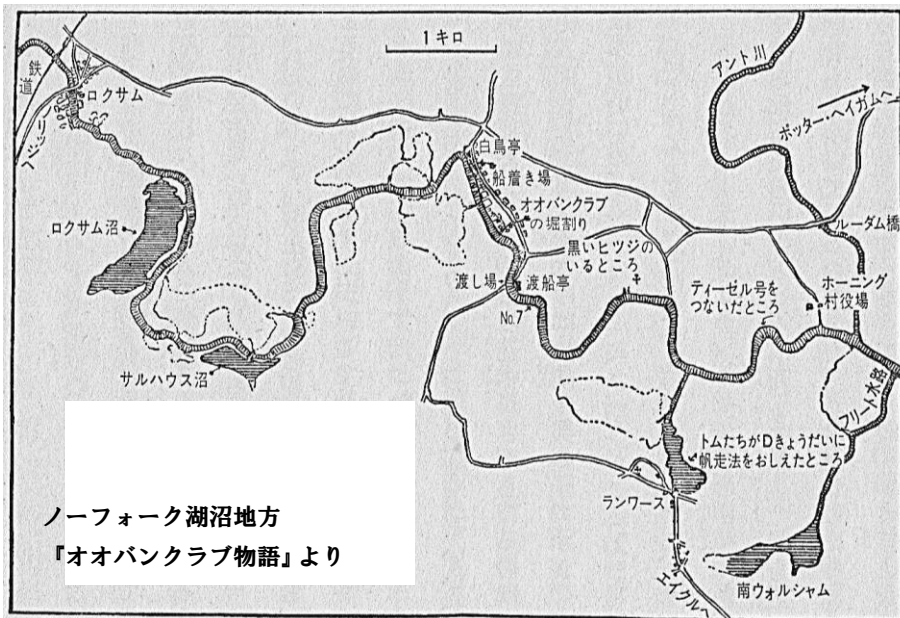
1942年台北生まれ、千葉育ち。工学博士、専門は河川工学・土木史。自然と人の関係、川と人の関係を地域住民の立場を尊重しながら研究している。著書に、「利根川治水の変遷と水害」(東大出版会、1981)、「洪水と治水の河川史」(平凡社、1988、文庫本化2007)、「川がつくった川・人がつくった川」(ポプラ社、1995)、「技術にも自治がある-治水技術の伝統と近代-」(農文協、2004)、「社会的共通資本としての川」(東大出版会、2010、編著)などがある。NPO法人新潟水辺の会代表・新潟大学名誉教授。新潟市在住。

大熊孝さんからのメッセージ

私の川の定義は、「川とは、地球における物質循環の重要な担い手であるとともに、人間にとって身近な自然で、恵みと災害という矛盾の中に、ゆっくりと時間をかけて、人の“からだ”と“こころ”をつくり、地域文化を育んできた存在である」というものであるが、『オオバンクラブ物語』は子供たちの川での冒険を通して成長する姿が描かれており、この定義を再確認した。

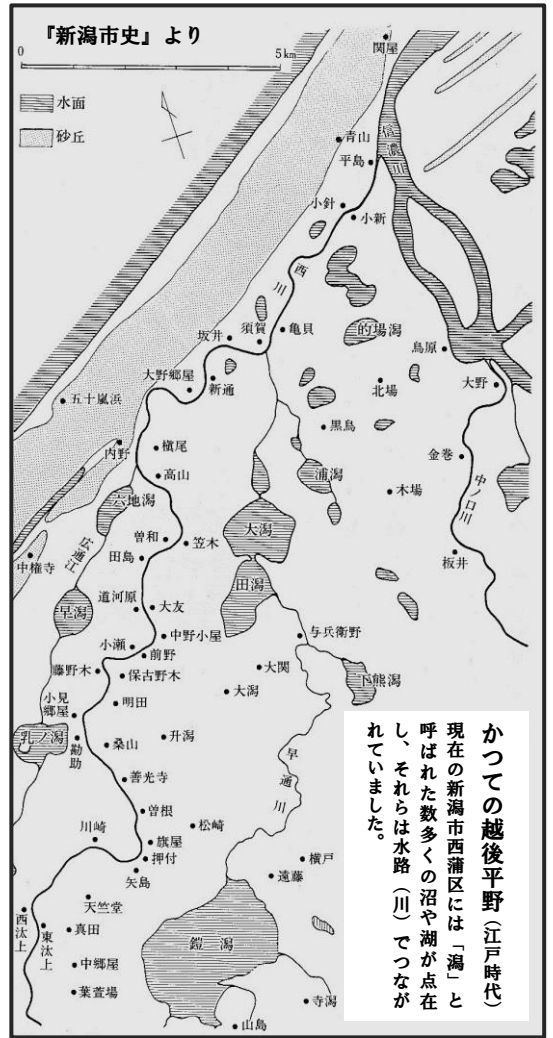
ノーフォーク湖沼地方(ブローズ)

ノリッジの町とノーフォーク~サフォークの海岸線の間広がる総計125マイル(約201km)の航行可能な川と湖を形成する湿地帯で、イギリス最大の湿地保護区。中世に人間が泥炭を採掘した土地が水郷地帯になったものという。

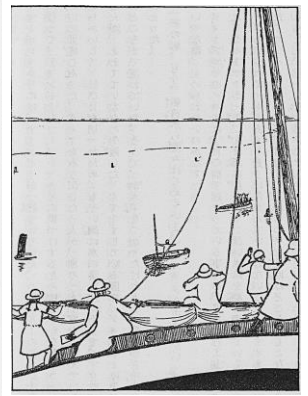
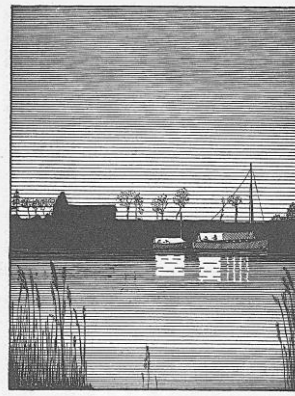


越後平野

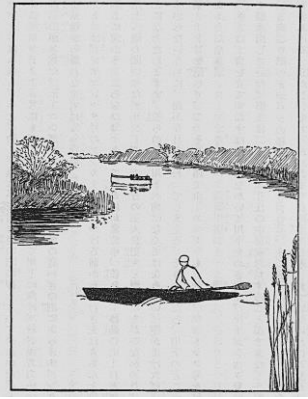
海岸部に発達した砂丘にせき止められた河川が海への出口をふさがれ、広大な湿地帯となり、時に氾濫を繰り返したが、近世~近代に多くの放水路が掘られ、機械による排水技術の発達により無数の潟が干拓されて日本有数の穀倉地帯に生まれ変わった。



かつての越後平野(江戸時代)現在の新潟市西蒲区には「潟」と呼ばれた数多くの沼や湖が点在し、それらは水路(川)でつながっていた。



ランサム・サガの魅力的な
さし絵の数々はすべてランサム自身が描いたもの。



『オオバンクラブ物語』あらすじ

春、休暇でミセス・バラブルのクルーザー、ティーズル号で過ごすことになった姉弟ドロシアとディックとは、念願のセーリング技術を学ぼうと期待を膨らませるが、夫人が船を操れないことを知り失望。野鳥を愛する土地の少年トムがひなをかえずオオバンの巣を守るうとして、ある事件を起こし、怒り狂ったモーターランチの乱暴な若者たちから姿を隠すため、トムを操縦士に迎えてティーズル号は川を下る航海に出る。ノーフォーク湖沼地帯を舞台にくり広げられる、スリルにみちた追跡劇。